

「板井原通信第3号」

平成28年7月30日（土）天気（晴れ）



今回の訪問の目的は、板井原のふるさと館に置いてあるジオラマを修復するためです。

皆で協力しながら作業に取り掛かりました。今回は、7月から本校の地域コーディネーターとして来られた中野さんも作業を手伝ってくれました。



ジオラマの表面に緑（フォーリッジ）がかかっていない部分にボンドを付けてその上に緑（フォーリッジ）を付けました。



資料館の向かいの荒井さん(昨年、東京から板井原にご夫婦で移住。植物の糸で染め織りをされている。)が自分で育てた藍の葉で沈殿藍のワークショップを開催され、大勢の参加者がいました。

人口が減るばかりの板井原の新しい流れです。

